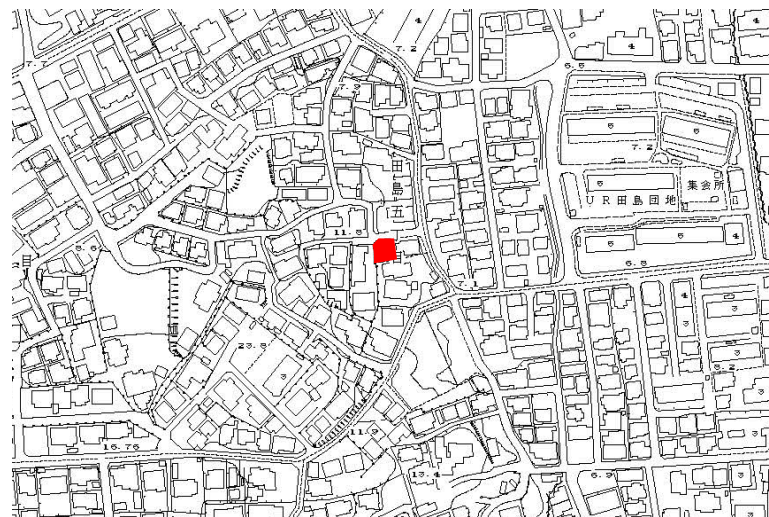


2102 田島B遺跡第2次調査 (TZB-2)

所在地 城南区田島5丁目188-2
調査原因 専用住宅建設
調査期間 2021.4.7～2021.4.26
調査面積 54.2㎡
担当者 清金良太
処置 記録保存

調査の概要

第2次調査地点は田島B遺跡の東側斜面上に位置しており、周囲は段造成されている。第1次調査は北側の丘陵端部で行われており、縄文時代から弥生時代の遺構・遺物が出土している。第2次調査で出土した主な遺構は掘立柱建物1棟、竪穴住居1棟である。今回検出された遺構は深さ5～15cmと浅く、後世の開発により削平されたと考えられる。掘立柱建物からは弥生時代後期前半の土器が数点出土している。竪穴住居は残りが悪く、時期がわかるような遺物は検出されなかった。



1. 調査地点の位置 (73 茶山 0200 S=1/4, 000)



2. 掘立柱建物 (南から)